

2009年2月25日

平成20年12月期 決算説明会

MediBic

株式会社メディックグループ
(証券コード2369 東証マザーズ)

1. メディビックグループ 会社概要

会社概要は以下のとおりでございます。

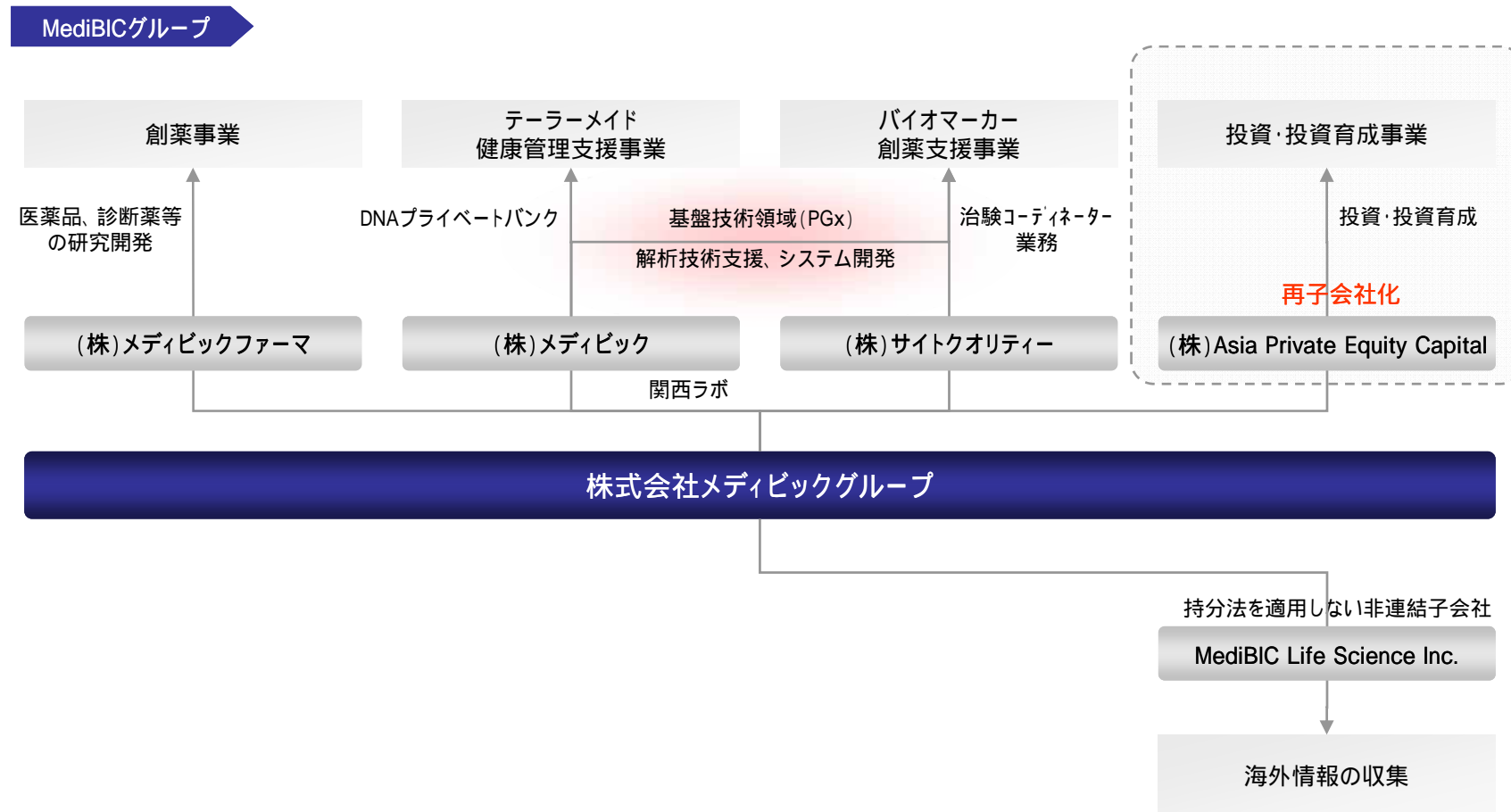
会社概要

資本金	20億5,839万円 (2008年12月末現在)
設立	2000年2月17日
本社	〒105-0003 東京都港区西新橋2-11-6 ニュー西新橋ビル5F
代表取締役	橋本 康弘 (易 周)
公開市場	東証マザーズ (証券コード2369)
主な事業内容	バイオマーカー創薬支援事業、テーラーメイド健康管理支援事業、創薬事業、投資・投資育成事業



1. メディックグループ 会社概要

メディックグループは、グループ企業5社を含むホールディングスカンパニーとして活動しております。



2. メディックグループ 創業理念

個人の体質に合わせたテーラーメイド創薬だけでなく、予防や健康管理まで体質に合わせた医療および健康生活の実現を目指します。

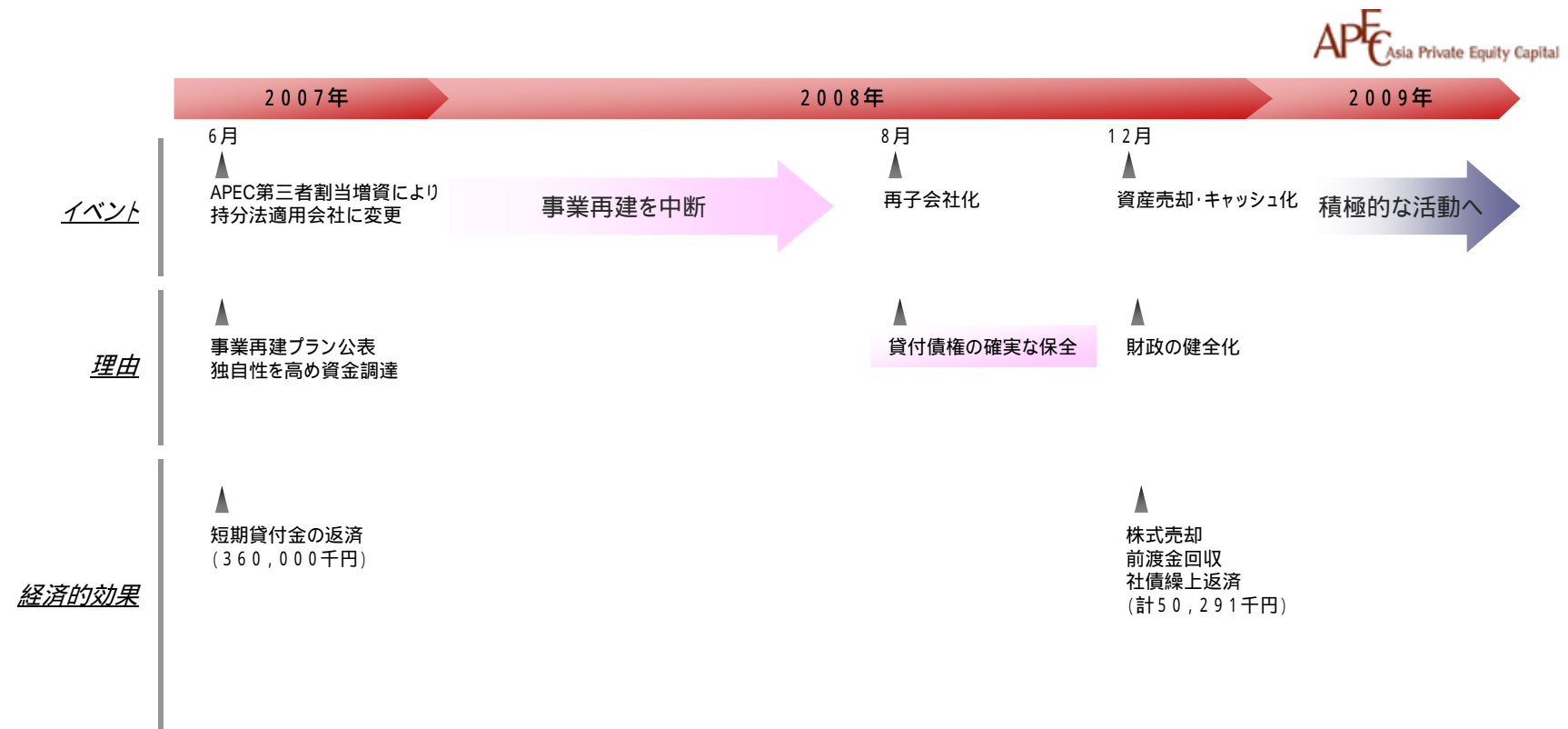
個人に適した

テーラーメイド医療の

実現を目指す

3. APEC*の再子会社化について (*Asia Private Equity Capital)

貸付債権のより確実な保全のためにAPECを再子会社化し、財政の健全化を図りました。



- ◆ 独自の事業再建を中断し、グループ債権の保全を図りました。
- ◆ 財政の健全化として株式売却や前渡金の回収などを実施し、今後はより積極的な活動を目指します。

4. 平成20年12月期 連結業績

対前年比では、売上・経常利益ともに減少となりましたが、第3四半期開示の業績予測における売上高は概ねクリア致しました。

主要経営指標(連結)

(単位:千円)

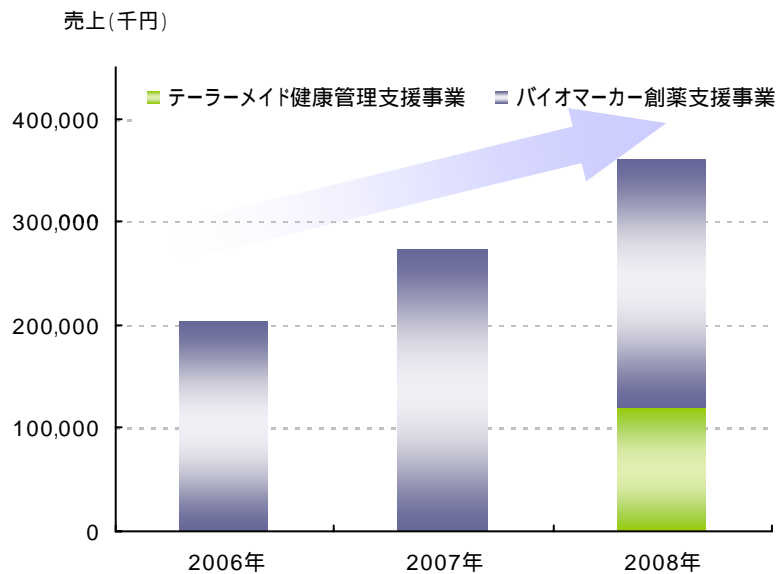
	2007年	2008年	差異
売上高	780,604	402,477	378,127
経常利益	868,551	960,789	92,238
当期純利益	1,314,775	1,012,348	302,427
純資産	2,068,349	932,137	1,136,212
負債	145,639	175,056	29,417
総資産	2,213,989	1,107,193	1,106,796

- ◆ APEC社が2008年9月まで関連会社であったことなどから、売上高は前年同期から378,127千円減となりました。
- ◆ 第3四半期に開示した業績予測については、概ねその売上高を達成しております。

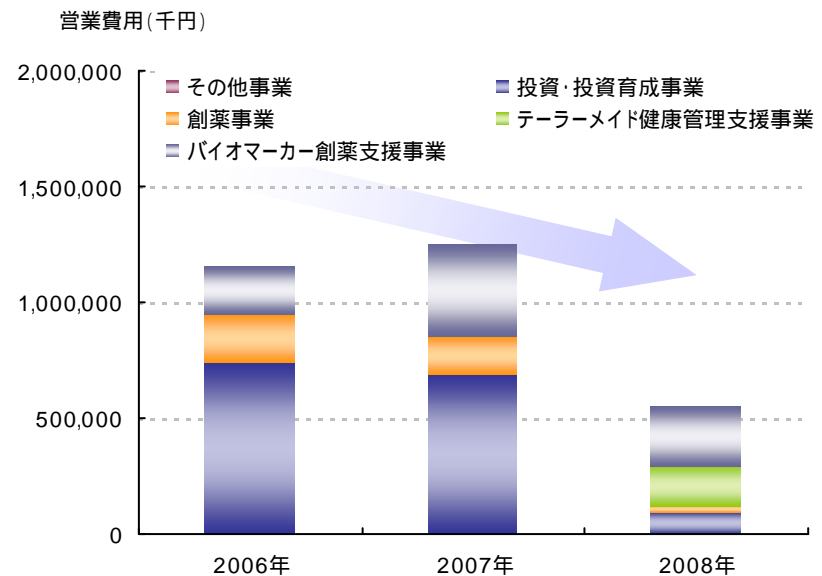
4. 平成20年12月期 セグメント別業績

セグメント別の業績では、基盤技術の関連領域においては順調に推移してきております。

セグメント別業績



投資・投資育成事業はグラフに示していません。
2008年よりテラーメイド健康管理支援事業を新設致しました。



2008年よりテラーメイド健康管理支援事業を新設致しました。

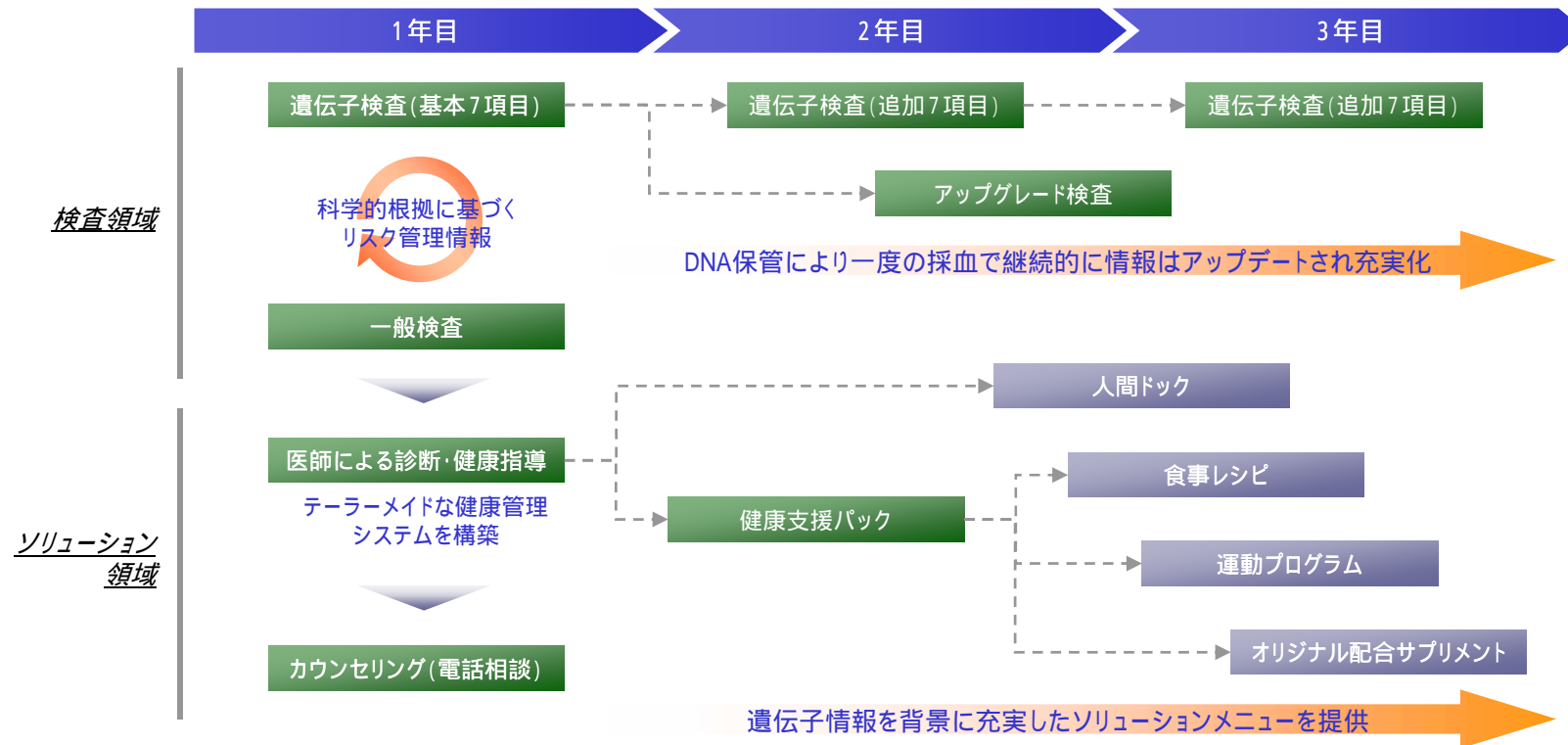
- ◆ 近年、基盤技術の関連領域の事業については、順調に推移してきております。
- ◆ 一方で、営業費用など、コストの削減についても努力してまいりました。

5. テーラーメイド健康管理支援事業 DNAプライベートバンク

基盤技術を活用したDNAプライベートバンク事業を中核事業の一つとしてサービスイン致しました。

DPBサービス概要

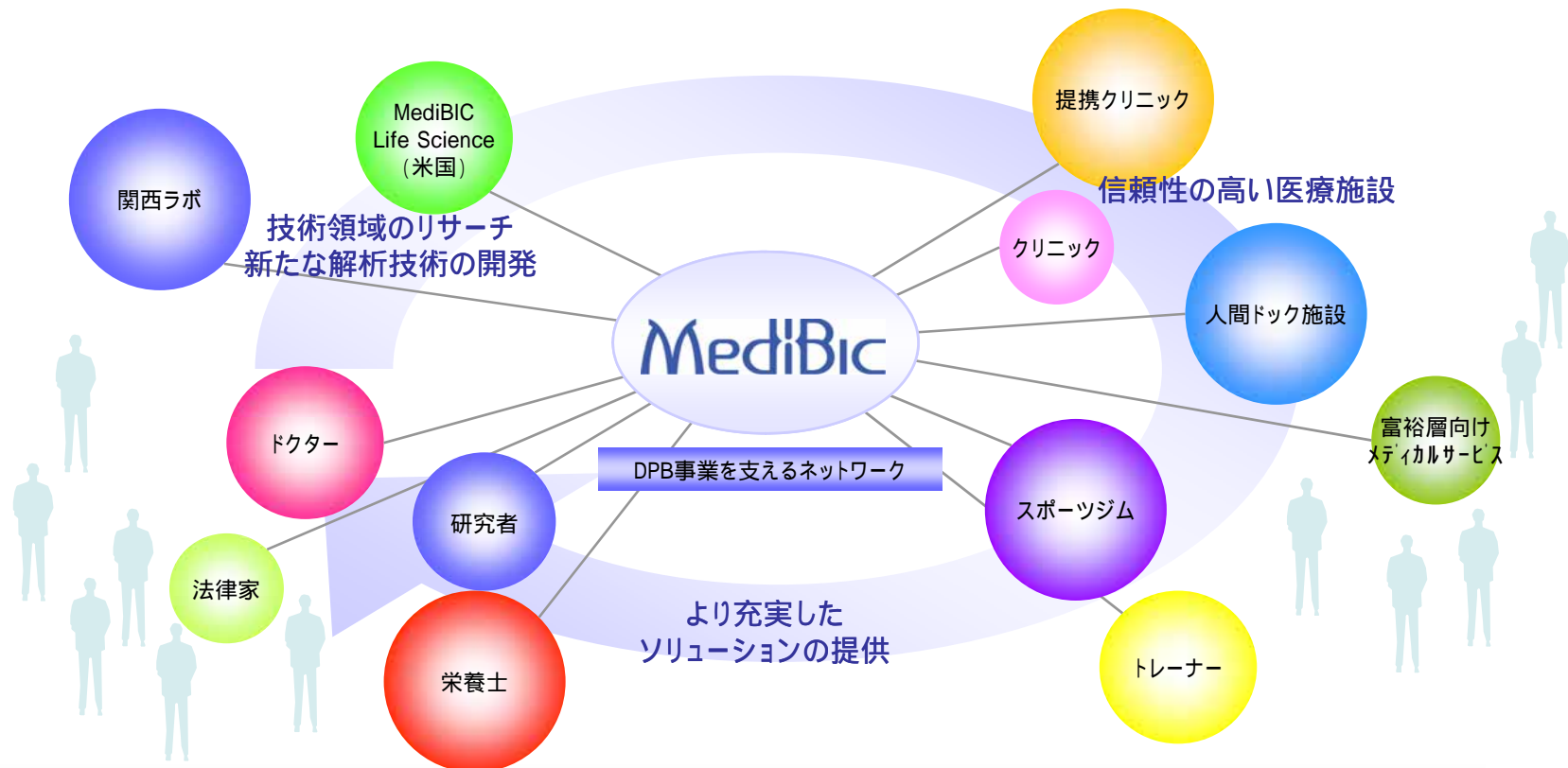
DPB:DNAプライベートバンク



- ◆ クリニックとの連携を強化し、より充実したサービスを提供できるようになりました。
- ◆ 今後は、より広範囲の顧客に訴求するサービスとしてさらなる展開を目指します。

5. テーラーメイド健康管理支援事業 DNAプライベートバンク

MediBICのネットワーク力により、エビデンスに基づく検査結果の提供、および一人ひとりに合わせたソリューションサービスを提供できる体制を整えております。



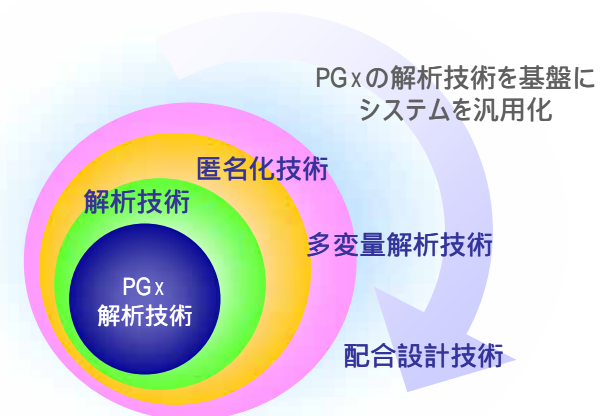
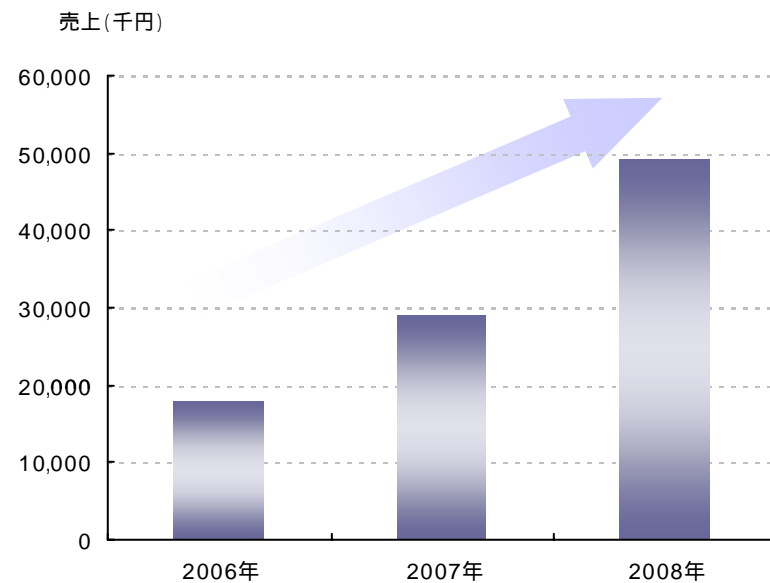
◆ 広範囲なネットワークをベースとした専門性の高いサービスの提供は、MediBICにしかできないものと考えております。

6. バイオマーカー創薬支援事業 インフォマティクス



インフォマティクス事業は、基盤技術をIT面で支える事業として、順調に受注を拡大しております。

解析・システム開発



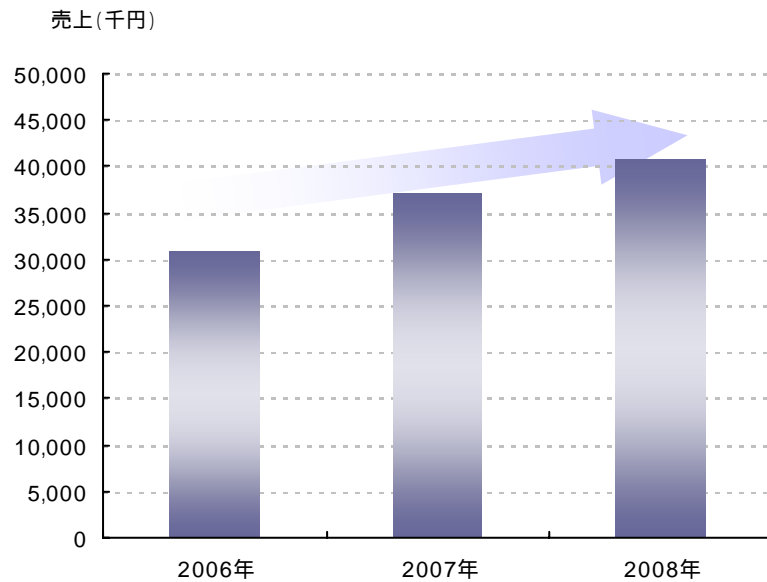
- ◆ インフォマティクス事業は、基盤技術を生かしたシステム事業として順調に推移しております。
- ◆ PGx解析で培ったノウハウを活用し、より汎用的に使用できるパッケージソフトウェアを開発致しました。



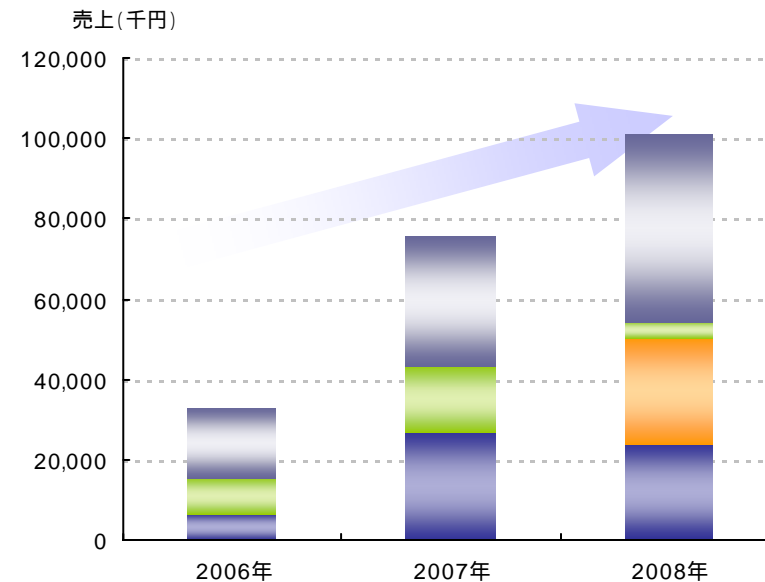
6. バイオマーカー創薬支援事業 創薬支援その他

基盤技術領域の事業はいずれも順調に推移致しました。

創薬支援



PGx技術提供

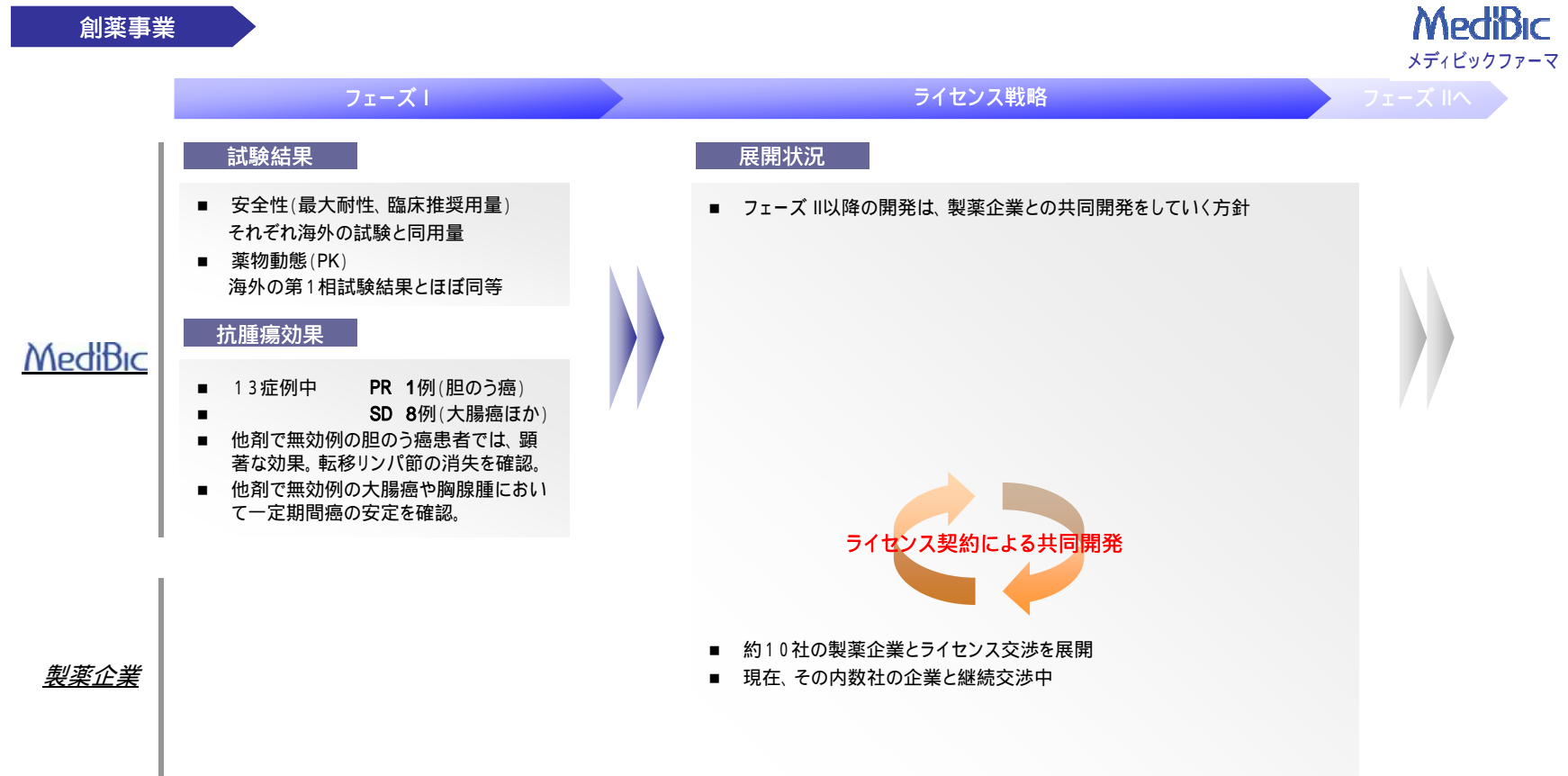


- ◆ 創薬支援事業は、売上高およびプロジェクト数において堅調に推移しております。
- ◆ 基盤技術関連の研究用試薬販売、技術提供についても、その技術性が認められ順調に拡大しております。



7. 創薬事業 グルフォスファミド開発

フェーズ I が終了し、フェーズ II 以降の開発に向けてライセンス戦略を進めております。



- ◆ フェーズ Iの結果は良好なものが得られました。
- ◆ 現在、複数の製薬企業とライセンス交渉を行っており、共同で開発を進行させる予定でございます。

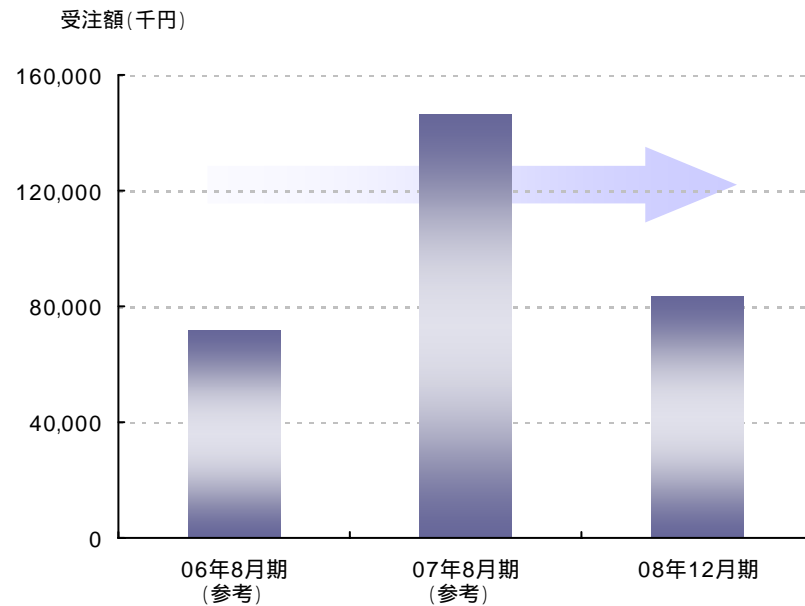
8. SMO事業 治験コーディネーター業務

2008年1月7日付で、(株)サイトクオリティー社の全株式を取得し完全子会社化致しました。

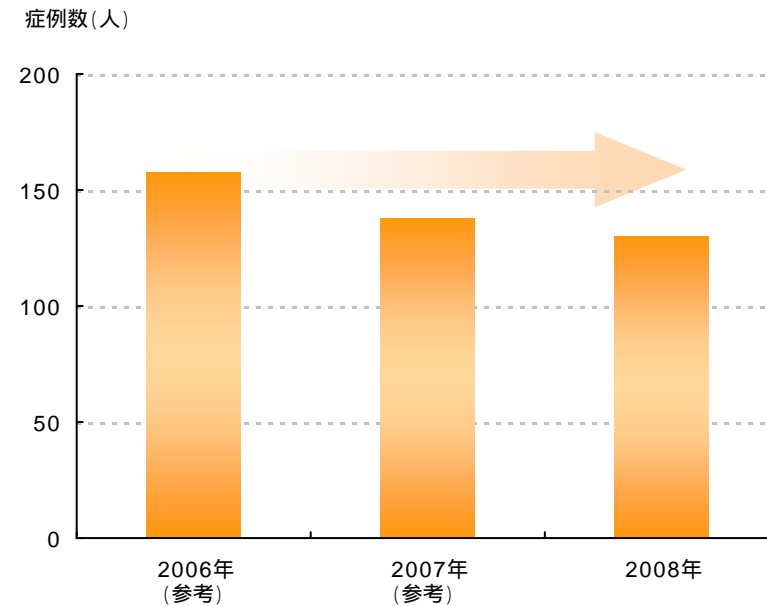
SMO事業



サイトクオリティー



2007年までは決算期が異なるため、参考値として記載しております。



2007年までは決算期が異なるため、参考値として記載しております。

- ◆ 完全子会社化によりグループの展開する事業基盤が一層充実し、より総合的なサービスの展開を図れるようになりました。
- ◆ 事業である治験コーディネーター業務は堅調に推移しております。

9. 2009年の取組み課題

2009年は以下のような課題に取組み、事業を展開していく計画となっております。

各取組課題

基盤事業強化

基盤事業を活用し、特に収益性の高い事業に注力します。

DPB事業の確立

営業およびサービスのより一層の強化により、DPB事業の確立を目指します。

収益性改善

早期に営業損益の黒字化を図ります(事業再生プラン2009)

- ◆ 基盤事業を活用し、収益性の高い事業に注力すべく基盤整備を進めます。
- ◆ 個人向けのヘルスケアサービスであるDNAプライベートバンク事業の確立を目指します。

10. 平成21年12月期の予算

平成21年12月期の通期見通しは、以下のようになっております。

平成21年12月期

(単位:千円)

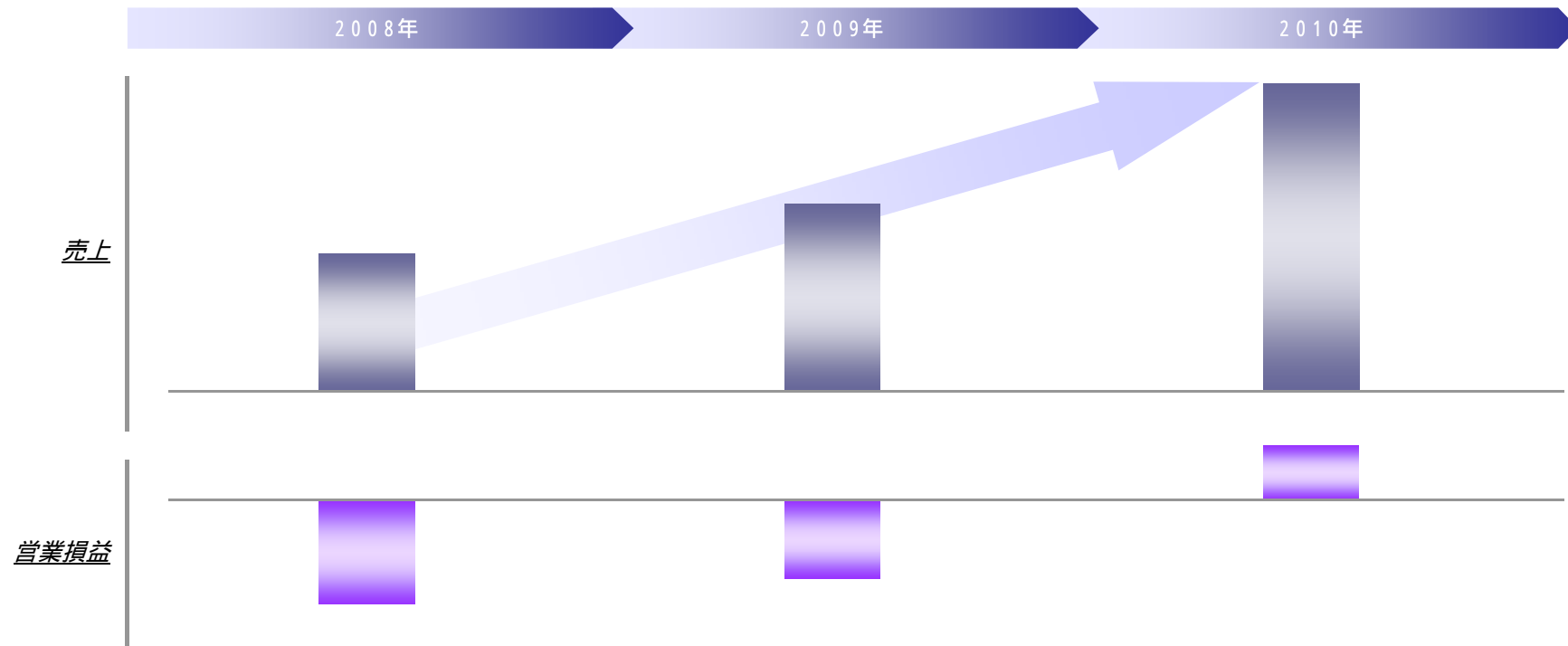
	2008年実績	2009年業績見通し	差異
売上高	402,477	549,000	146,523
営業利益	377,901	285,000	92,901
経常利益	960,789	285,000	675,789
当期純利益	1,012,348	275,000	737,348

- ◆ “原点回帰”をテーマに、基盤事業を中心に事業を展開していく方針でございます。
- ◆ 特に、収益性の高い事業にリソースを集中させることにより、経営改革を行ってまいります。

11. 数値上の目標

事業再生プランの実行により、2010年12月期での営業損益の黒字化を目指します。

目標推移



- ◆ 収益事業への経営リソースの集中、およびコスト削減により営業損益における大幅な改善を図ります。
- ◆ これらにより、2010年12月期での営業損益の黒字化を目指します。

MediBic

株式会社メディックグループ

www.medibic.com

当資料取扱い注意点

本資料に記載されている、当社または当社グループに関連する業績見通し、計画、方針、経営戦略、目標、予定、事業の認識、評価などといった、将来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づく、本資料の日付時点における予測、期待、想定、計画、認識、評価等を基礎として記載されているに過ぎません。また、見通し・予想数値を算定するためには、過去に確定し正確に認識された事実以外に、見通し・予想を行うために不可欠となる一定の前提(仮定)については、その性質上、客観的に正確であるという保証も将来その通りに実現するという保証もありません。

また、新たな情報、将来の事象、その他の結果に係わらず、常に当社が将来の見直しを見直すとは限りません。これらの記述ないし事実または前提(仮定)が、客観的には不正確であったり将来実現しないという可能性の原因となりうるリスクや要因はこれらの事項に限られるものではありません。